



飼育日誌



1/1	レッサーパンダ	小百合♀ リンゴの誘導で体重計測定実施。2.44kg (前回比 (12/19) + 640g)
1/3	チンパンジー	ジェーン♀ 風邪薬投与。コタロウ♂ くしゃみ確認。
1/4	プレーリードッグ	犬のような鳴き声確認。
1/5	プレーリードッグ	全個体体重測定実施。
1/6	ライオン	トモ♀ 発情の兆候あり。
1/7	ノジロオマキザル	パリス♀ 死亡。
1/10	アフリカゾウ	だいすけ♂ 糞量少なくなった。ペレット増量。 エリマキツネザル 残餌多い。交尾確認。 フンボルトペンギン 産卵確認。
1/11	アミメキリン	ヤマモモ給餌開始。
	トナカイ	元気♂ サクラ♀(親)を追い回す行動確認。
	ミニブタ	トン平♂ 朝に「てんかん」発作あり。
1/13		動物病院入院棟の清掃・消毒(鳥インフルエンザ関係)。
1/14	アミメキリン	リンリン♀ 血清銅の数値改善(採血結果)。
	トナカイ	ルドルフ♂ 本日両角落角。 元気♂ 非常に攻撃的になってきた。
1/16	ノジロオマキザル	颯♂ 朝1頭だけ床面におり、清掃時も群れと移動せず室内にいたままだった。
1/17	アフリカゾウ	新人ゾウ担当の本格的なトレーニング開始。
1/19	シンリンオオカミ	展示場で交尾確認。
1/21	タンチョウ	つるべえ♂ 行動やや回復。
1/23	ニホンイヌワシ	西目♀ 15時45分産卵(1卵目)を確認する。
1/24	ニホンイヌワシ	風斗♂×西目♀ 第1卵目回収し孵卵器へ入卵。 オオバタン お母さん♀ 産卵、止まり木の下に落ちて割れていた。
1/30	ワタボウシタマリン	交尾確認。
2/1	チンパンジー	全頭に駆虫薬(メベンダゾール)投与(3日目)。
2/5	ライオン	ロアー♂×トモ♀同居。交尾確認。
2/6	アミメキリン	カンタ♂ リンリン♀を追尾。
	レッサーパンダ	ケンシン♂×ゆり♀同居。ゆりの発情が弱い。
2/8	タンチョウ	つるべえ♂ 強制給餌・治療(抗生剤)、調子が下降気味。
	プレーリードッグ	繁殖同居しているため寝室変更。同居5回目。交尾確認。
2/11	ポニー	アルファー♀ 体重測定時、何度か滑って横転。歩様や脚上げは変化無し。

2/16	ライオン	ロアー♂×トモ♀同居。トラのヒロシ♂を展示場に出し交互に相性確認実施。
2/19	ラマ	アンズ♀ 園内散歩。
2/21	アフリカゾウ	餌用の稲藁給餌始める。
2/22	アカカンガルー	トマコ♀の子、性別判明♂。
2/25	ニホンコウトリ	ヒデタダ♂ 両翼角から出血あり。
2/27	コモンマーモセット	もも♀ 出産近く体重増加目立つ。難産防止のため煮甘藷給餌量減らす。
3/5	アムールトラ	カサンドラ♀ 発情兆候あり。
3/7	ワオキツネザル	2頭出産。
3/12	アカカンガルー	トニオ♂ 目の検査。 リゾット♂ 尾の腫れあり。
3/13	スバルバルライチョウ	1羽体重709g。
3/19	コツメカワウソ	わらび♀ 新しい物に対する興味が大きい。
3/20	ヨーロッパフラミンゴ	ペア交尾確認。
3/29	プレーリードッグ	親が巣を離れる時間が増えてきた。
4/3	ポニー	アルファー♀ 元気消失、日中は食欲減退。
4/10	カリフォルニアアシカ	アイラ♀のマヤ♂に対する威嚇行動がいつもに比べると多くなってきている。
4/12	ニホンイヌワシ	雛29日齢 黒い羽が出てきている。
4/15	ホオアカキ	交尾確認。
4/19	ワタボウシタマリン	双子出産。
4/26	アミメキリン	リンリン♀ 右後肢内蹄削蹄。
5/5	サル山	無料餌やり体験実施。
5/6	チンパンジー	ボンタ♂ お誕生会開催。
5/8	インドクジャク	求愛ディスプレイ盛ん。
5/18	シロフクロウ	シロ♂×モコ♀ 1羽目ふ化確認。
5/23	ラマ	オス同士の闘争あり。アンズ♀ 園内散歩。
5/24	ゼニタナゴ保全池	稚魚約150尾確認。
5/28	フタコブラクダ	検便、線虫卵あり。
6/1	ニホンリス	夏毛が多くなってきている。
6/2	カリフォルニアアシカ	交尾行動確認。アイラ♀ 右前鰭付け根・腰等裂傷。
6/12	プレーリードッグ	子 骨折個体レントゲン撮影、マイクロチップ挿入。
6/14	ワオキツネザル	1頭出産、人工保育開始。
7/2	コツメカワウソ	キトラ♂ 仕切りフェンス内に挟まる。怪我等なし。
7/4	アミメキリン	カンタ♂ 追尾行動。
7/8	スバルバルライチョウ	白♂ 換羽進む。瀑♂ 爪切り実施。
7/10	チンパンジー	ポカリスエット飲ませる。
7/14	ブラッサゲェン	小競り合いあり。
7/22	アフリカゾウ	だいすけ♂ 体調不良につき経過観察。

お客さまの声

3/18 動物園にはひんぱんに来ています。将来は飼育員という仕事も興味があるので、仕事を近くで見ることができて勉強になります。また来たいと思います。

3/20 ゾウの訓練に感動、何回も来園しているけど初めて見た!! 足を台にあげて、いろいろ異物としているのを途中から見たが、何て声かけて台に足をあげさせるのか? ネットで「ゾウ」を開いた時にそういうのが詳しく出てきたらいいネ! エサやりは何時からとか~。

3/25 毎回ちがうイベントがあるとリピータになります。楽しいイベントを期待しています。

4/1 知人にすすめられ初めて家族と訪れました。動物がとても近くに感じられ、家族共々癒されました。動物の説明も丁寧で愛情がこもっており、勉強にもなりました。

5/2 自分が子どものころとは雰囲気が変わった気がします。手描きボードや子供たちの絵など親しみやすかったです。

5/3 飼育員の方がエサをあげる時、人がいる方にエサをまいてくれて動物をより身近で見ることが出来ました。

6/16 ツイッターアカウントがあるのをもっと知ってもらった方が良かった。

7/11 動物園行きのバスを美大の生徒に頼んでラッピングバスにすれば楽しいと思います。

7/26 子どもが動物に興味を持ってくれて、同じ物と一緒に見て学べる機会をいただき感謝しています。

かたばた通信

秋田に来て20年、初めて1週間のお休みをいただき、秋田市との交流合意都市提携25周年を記念した訪問団に参加し、7月下旬にアラスカのキナイ半島郡に行ってきました。北米最高峰のデナリや氷河等の雄大な自然に感動し、車窓からは海面からラッコが顔を出していたり、岩場にいるドルシープ(ドルビッグホーン)、林の中の若いムース(ヘラジカ)を幸運にも見る事ができました。訪問時、アラスカは日がなかなか沈まない季節で、キングサーモン釣りでも賑わっていました。

今後、この提携を活かして動物の交流ができたらと思いました。(三浦)

写真はアラスカ野生動物保護センターで飼育されているムース(ヘラジカ)

